

2023 年度 関東学生ヨット春季選手権大会

大会期日： 2023 年 4 月 28 日～5 月 8 日

開催地： 神奈川県三浦郡葉山町森戸海岸沖

共同主催： 全日本学生ヨット連盟 関東学生ヨット連盟

後援 葉山町

神奈川県セーリング連盟 (23-05)、一般社団法人東京都セーリング連盟

千葉県セーリング連盟、埼玉県セーリング連盟、茨城県セーリング連盟

協力 葉山町漁業協同組合、(有)葉山ヨットサービス

湘南サニーサイドマリーナ(株) (葉山港指定管理者)

協賛 東亜建設工業(株)、横浜ベイサイドマリーナ(株)、湘南サニーサイドマリーナ(株)

(株)葉山マリーナー、(株)ピアソンマリンジヤパン、(株)フォーチュン Gill JAPAN

3 月 22 日理事会修正承認

レース公示 (NoR)

(女子レースは変更箇所について別途公示する。)

略語

[DP] その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により失格より軽減することができることを意味する。(RRS 序文「表記」参照)

[NP] その規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは RRS60.1(a)を変更している。

[SP] レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これは RRS63.1 及び RRS 付則 A5.1 を変更している。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。

1 規則

1.1 本レガッタには、「セーリング競技規則 2021-2024」に定義された規則を適用する。

1.2 RRS41 に、「(e)自チーム内での情報の交換」を追加する。

1.3 RRS62.1(b)及び(d)のあとに、「但し、同じ学校の艇を除く。」を追加する。

1.4 RRS 付則 P の「セール番号」を「エントリーナンバー」に置き換えて適用する。これは RRS 付則 P1.2 を変更している。

1.5 RRS 付則 T を適用する。

1.6 SCIRA クラス規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。これは艇による救済要求の根拠とはならない。これは RRS62.1 を変更している。

1.7 [DP] 両クラスとも直径 8mm 以上で長さ 10m 以上 (スナイプ級はクラス規則により長さ 15m 以上) の水に浮くもやいロープ、全長 60cm 以上で 10cm×25cm 以上のブレード部分のあるパドルを搭載しなければならない。サイズを規定したパドルの搭載については、国際 470 級クラス規則 C5 及び SCIRA クラス規則 C5.2 を変更している。

- 1.8 艇は自らの安全のためにアンカー及びアンカーロープを搭載することができる。また、マストトップに浮力体を付けることができる。これらは国際470級クラス規則C5を変更している。
- 1.9 以上の規則には、帆走指示書によって変更されている箇所がある。変更の全文は帆走指示書に明記される。
- 1.10 レース公示と帆走指示書に矛盾が生じた場合は帆走指示書を優先する。これはRRS63.7を変更している。

2 [DP] [NP] 大会を管理する文書

「470級学連申し合わせ事項」、「スナイプ級学連申し合わせ事項」、「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」、「乗員・セール・艇の変更に関する規定」、「レスキューに関する規定」を適用する。これらは関東学生ヨット連盟ホームページにて公開されている。

(URL: <https://kantogakurenyacht.jimdofree.com>)

3 参加資格と参加申込

3.1 参加資格

(1) 乗員が下記を満たす、国際470級及び国際スナイプ級

- ① 加盟大学(校)に学籍があり、入学してから4年以内の者で、本大会エントリー表に登録済みであること。但し、**新入生については4月21日まで追加登録を認める。**
- ② 主催団体が別に定めた書類を指定期日までに提出し、参加料の振込が完了していること。
- ③ 各クラス協会の2023年度会員登録を済ませていること。
- ④ 2023年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
- ⑤ スポーツ安全保険、又は補償内容が同等以上の保険に加入していること。

(④及び⑤の有効性の確認は、学連が発行する「学連カード」を以て行う。)

(2) 各校の監督及びコーチは2023年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

(3) 各校の競技者、監督及びコーチは、消防本部又は日本赤十字社認定のCPR講習を受講修了していること。受講が間に合わない場合は、受講予約をして嘆願書を提出するとともに次のURLから「応急手当WEB講習」を受講し、「受講証明書」を提出すること。

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/pages/guide/guide.html>

(コロナ禍により消防本部での講習が十分に実施されていないため柔軟に対応する。)

3.2 参加可能艇数

レースに参加できるのは、一校につき、各クラス3艇ずつまでとする。

参加艇数が3艇に満たない場合でも、エントリー締め切り後の艇の追加は認められない。

3.3 参加申込

(1) 参加申込書に必要事項を記入のうえ、誓約書を添付して申し込むこと。

(**現在、総務部会で Google Form での申込方法を準備中です。**)

(2) 申込先 : 関東学生ヨット連盟 総務 児島皓紀 宛 koki_koji0601@icloud.com

(3) 申込期日: **2023年3月31日(金)** 必着とする。(期日厳守のこと)

上記の期日以降はレイトエントリーとする。

レイトエントリーの締め切りは、**2023年4月7日(金) 15時**とする。それ以降は、いかなる事情があっても受け付けない。レイトエントリーの場合は、NoR20の問い合わせ先にレイトエントリーの意思があることを必ず連絡すること。また、パンフレットの参加校リストに掲載できないことがある。

4 参加料

- 4.1 両クラス出場校 **¥70,000** 片クラス出場校 ¥45,000
片クラスのみで3艇に満たない出場校 1艇 ¥15,000
- 4.2 振込期日：2023年3月31日(金)15時とする。(期日厳守のこと)
- 4.3 レイトエントリー
両クラス出場校 **¥80,000** 片クラス出場校 ¥55,000
片クラスのみで3艇に満たない出場校 1艇 ¥18,000
- 4.4 レイトエントリー振込期日：2023年4月7日(金)15時とする。(期日厳守のこと)
- 4.5 振込先 銀行名 :みずほ銀行 金沢文庫支店 (店番899)
口座番号：普通 1159224
口座名 : 関東学生ヨット連盟 (注意：女子レースは別口座です！)
※ 振込人名は個人名ではなく必ず大学名とすること。
- 4.6 **参加申込書と誓約書の提出及び参加料振込が各期日迄に完了していない場合はレイトエントリーとする。レイトエントリーとなった場合で参加料が不足している場合は不足分を追加徴収する。**
- 4.7 エントリー締め切り後の参加料返金には一切応じない。但し、NoR19により大会が中止され、大会が成立しなかった場合には参加料から必要経費を差し引いた額を返金する。

5 艇とセールの要件

5.1 艇

- (1) 登録及び使用できる艇は、1校につき各クラス4艇以内とする。
- (2) 国際470級の艇は、「470級学連申し合わせ事項」に合致し、登録セールの基本計測マークの確認の際に、登録した艇のMC/MFを計測委員に提示しなければならない。
(2011年7月29日以前に登録された艇はMC/MF及び計測登録証明書を提示すること)
- (3) 国際スナイプ級の艇は、「スナイプ級学連申し合わせ事項」に合致し、SCIRA2023年度登録を済ませ、セール計測の際に、各校は全登録艇の計測証明書をA4用紙1枚に縮小コピーして計測委員に提出しなければならない。

5.2 セール

- (1) 登録及び使用できるセールは、1校につき各クラス6セット以内とする。
- (2) 国際470級のセールは、国際470級クラス協会規則に準じた基本計測を完了していなければならない。
- (3) 国際スナイプ級のセールは、国際スナイプ級クラス協会規則に準じた基本計測、および2023年度の年度計測を完了していなければならない。(年度計測の要否は協会へ確認中)
- (4) 上記計測を完了したものであれば、艇体番号と一致しないセールであってもその使用を認める。
- (5) [DP] [NP] 同一番号のセール(ダッシュナンバーがついているものも同一とみなす)を複数の艇で同時に使用してはならない。
- (6) [NP] 国際470級については、レース委員会が承認した場合を除きメインセールとスピネーカーのセール番号は一致しなければならない。
- (7) [DP] [NP] 【添付図A】に定められた方法でレース委員会によって指定されたエントリーナンバーを表示しなければならない。エントリーナンバーの色は、国際470級は赤、国際スナイプ級は黒とする。

6 予選シリーズと決勝シリーズ

本レガッタは、予選シリーズと決勝シリーズで構成される。

第 89 回関東学生ヨット選手権大会決勝シリーズの各クラス成績上位 8 位までの大学は予選シリーズを免除する。予選シリーズの各クラス成績上位 7 校が決勝に進出するものとする。

決勝シリーズ進出校は予選シリーズ最終日の時点での成績に基づき決定する。予選シリーズで起きたインシデントの上告の結果に基づく決勝シリーズのやり直し、成績の変更は行わない。

7 日程

7.1 開会式、閉会式

開会式は、4 月 29 日（土）8：30 を予定する。

閉会式は、5 月 7 日（日）のレース終了後を予定する。

※人数制限など実施形式は状況を見ながらの判断とする。

7.2 レース日程

4 月 28 日（金） セール計測、19:00 女子レース艇長会議（On-Line 開催）

4 月 29 日（土） 開会式、女子レース 1 日目

4 月 30 日（日） 女子レース 2 日目

5 月 2 日（火） 19:00 インカレ主将会議（On-Line 開催）

5 月 3 日（水） 予選シリーズ 1 日目

5 月 4 日（木） 予選シリーズ 2 日目

5 月 5 日（金） 女子レース及び予選シリーズ予備日

5 月 6 日（土） 決勝シリーズ 1 日目

5 月 7 日（日） 決勝シリーズ 2 日目、閉会式

5 月 8 日（月） 決勝シリーズ予備日

(1) 予備日は女子レース及び各シリーズにおいて両クラスで 1 レースずつを完了できていない場合に限り使用する。

(2) 予選シリーズにおいて予備日を使用しても 1 レースが完了していないクラスがある場合、予選シリーズをそれ以降に延長する。この場合、予選が終了したクラスも含め決勝シリーズの日程はレース委員会によって変更される場合がある。

(3) 各クラスのレース成立数の不均衡による調整は行わない。

7.3 レース予定数は以下の通りとし、一日に行うレース数はレース委員会の裁量により決定する。

クラス	予選レース数	決勝レース数
国際 470 級	6	6
国際スナイプ級	6	6

7.4 それぞれの日の最初のレースの予告信号の予定時刻は、10:25 とする。

7.5 15 時 30 分より後に予告信号は発しない。但し、15:30 以前に予告信号が発せられたスタートがゼネラル・リコールとなった場合の新しい予告信号及び 15:30 以前に予告信号が発せられたクラスに引き続いて行われる別のクラスの予告信号は 15:30 を過ぎて発する場合がある。

7.6 レガッタの最終日には 13 時 30 分より後に予告信号は発しない。但し、13:30 以前に予告信号が発せられたスタートがゼネラル・リコールとなった場合の新しい予告信号及び 13:30 以前に予告信号が発せられたクラスに引き続いて行われる別のクラスの予告信号は 13:30 を過ぎて発する場合がある。

8 帆走指示書の交付日時及び場所

2023年4月14日(金)までに関東学生ヨット連盟ホームページに公開する。

(URL: <https://kantogakurenyacht.jimdofree.com>)

帆走指示書に対する質問は、4月21日(金)までに NoR20 の問い合わせ先へ書面又はメールで提出のこと。回答は公式掲示板もしくは関東学生ヨット連盟ホームページに掲載する。

9 レース・エリア

【添付図B】にレース・エリアを示す。このレース・エリアはレース委員会の裁量により変更されることがある。

10 コース

【添付図C】の見取り図は、レグ間のおおよその角度、マークを通過する順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

11 艇の得点

11.1 決勝シリーズ得点と予選シリーズ得点

決勝シリーズの得点の算出にあたっては、予選シリーズの得点は持ち込まず、決勝シリーズのレース得点のみを用いる。

11.2 得点の除外

シリーズ得点の算出にあたっては、得点の除外を行わない。これは RRS 付則 A2.1 を変更している。

11.3 シリーズに参加した艇数

RRS 付則 A5.2 の「シリーズに参加した艇の数」を、「レース委員会がシリーズに参加していると認めた艇の数」に置き換える。これは RRS 付則 A5.2 を変更している。

11.4 除外できない失格 (DNE) の得点は、レース委員会がシリーズに参加していると認めた艇の数に5を加えた得点とする。これは RRS90.3(b)及び RRS 付則 A5.2 を変更している。

11.5 シリーズ、大会の成立

予選シリーズが成立するためには、両クラスで1レースずつが完了していなければならない。本大会が成立するためには、両クラスで決勝シリーズ1レースずつが完了していなければならない。

11.6 艇は、「得点照会要請書」に所定の事項を記入して提出することにより、掲示されたレース又はシリーズの成績に誤りがあるとしてレース委員会に訂正を要請することができる。

12 学校別順位

12.1 参加艇数が3艇に満たない学校

NoR3 に従い、クラスのシリーズに参加した学校のうちレース委員会がそのクラスのシリーズに参加していると認めた艇が3艇未満の学校については、クラス順位の算出にあたり、艇数が3艇となるよう仮定の艇を想定する。その艇のレース得点を次のように計算する。

(シリーズに参加した学校の数×3+1)点 (略語はDNA)

12.2 クラスのレース得点

学校ごとに、あるレースにおける当該クラスの3艇のレース得点を合計し、その学校のそのクラスのレース得点とする。

12.3 クラスのシリーズ得点、クラス順位

学校ごとに、当該クラスのレース得点をすべて合計し、その学校のそのクラスのシリーズ得点とする。クラスのシリーズ得点が低い学校を上位とする。

12.4 総合得点、総合順位

学校ごとに、決勝シリーズの両クラスのシリーズ得点を合計し、総合得点とする。

総合得点が低い学校を上位とする。決勝シリーズに片クラスしか出場できなかった学校については、総合順位の対象外とする。

12.5 タイ

クラス得点がタイとなった場合、各学校の当該クラスのレース得点を用いて、RRS 付則 A8 に準じて解く。総合得点がタイとなった場合、各学校の各クラスのレース得点を、両クラスともすべて良い順に並べて、RRS 付則 A8.1 に準じて解く。それでも解けない場合には、その学校の各クラスの、最終レースにおけるレース得点を合計し、その合計得点が低いほうを上位とする。

13 賞

決勝シリーズの学校別順位に従い、次のとおり授与する。

(1) 各クラス

賞品 1～3位 賞状 1～6位

(2) 総合

賞品 1～3位 賞状 1～6位

(3) 各クラス成績上位8位までの大学は、第90回関東学生ヨット選手権大会の予選を免除するものとする。

14 [NP] 支援艇・観覧艇

学校関係者の管轄下にある、交代要員の運搬や、レスキュー、コーチ、サポート等を目的として大会主催者側に登録したすべての艇を支援艇という。(但し、運営艇を除く)

また、観覧、応援等を目的とした大会主催者側に登録していないすべての艇を観覧艇という。

支援艇および観覧艇は、「レスキューに関する規定」に従わなければならない。

15 [DP] [NP] 無線通信

レース中、携帯電話も含めいかなる無線通信機器も艇に持ち込んで서는ならない。

16 リスク・ステートメント

16.1 RRS 3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

16.2 本大会への参加者は、すべて自己の責任において参加するものとする。RRS3参照。本大会の主催者等は、大会期間中及びその前後に発生したいかなる物的損害及び人的傷害、死亡等について、責任を負わないものとする。

17 大会期間中の競技者の肖像権

本大会期間中の艇、競技者に関連する写真・ビデオ等のすべての著作物、映像に関する権利は主催団体に帰属する。

18 [DP] [NP] 新型コロナウイルス感染拡大予防対策

全ての選手及び大会関係者は、以下のガイドラインを遵守すること。

(1) 各校の代表者は、競技者（支援学生を含む）の大会期日前 10 日以内の健康状態について、大会指定の「健康管理報告書」により **Google Form** にて提出すること。この結果、体調に異状がある場合又は濃厚接触者の可能性がある場合は大会に参加しないこと。

① **女子レース**：4月19日以降の健康状態を 4月29日 08:00 時までに提出

② **予選シリーズ**：4月23日以降の健康状態を 5月3日 08:00 時までに提出

③ **決勝シリーズ**：4月26日以降の健康状態を 5月6日 08:00 時までに提出

④ **問い合わせ先**：普及安全部会担当学生 伊東雄ノ介

電話：080-4741-7110 **E-mail**：yunosuke7788@gmail.com

(2) 各校の監督、コーチ他競技者以外の関係者は、自らの責任により健康状態を確認し、体調に異状がある場合は自主的に参加を見合わせる。

(3) 大会期間中に選手及び大会関係者に感染者が発生した場合は主催者に報告すること。

(4) 手洗い・手指消毒など基本的な予防対策を実践すること。**陸上ではマスクの着用を推奨する。**

(5) 円陣を組んでのエール等は 09:00 時以降認めるが、**マスク着用で節度をもって行うこと。**

(6) 応援団・チアリーディングなど鳴り物応援（ブラスバンド等）は 09:00 時以降認めるが、**マスク着用で節度をもって行うこと。**

(7) ゴミの廃棄においては、使用済みマスクや食事のゴミはビニール袋に入れ密閉して縛り、浜やハーバーに放置せず、持ち帰り適切に廃棄すること。

(8) 葉山港施設内では葉山港指定管理者が定める「貸会議室等ご利用における新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」を遵守すること。

19 大会中止の要件

19.1 以下の場合には大会を中止することがある。

(1) 神奈川県において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行政機関等より、5,000 人規模を上回る屋外イベントの中止依頼がなされた場合

(2) 公的機関から大会中止の指示がなされた場合

(3) 大会期間中に選手、関係者の新型コロナウイルス感染が発覚し、大会参加者内で感染拡大が懸念される場合

(4) 主催団体が中止を判断した場合

19.2 大会期間中に大会が中止された場合でも NoR11.5 を満たせば大会は成立する。

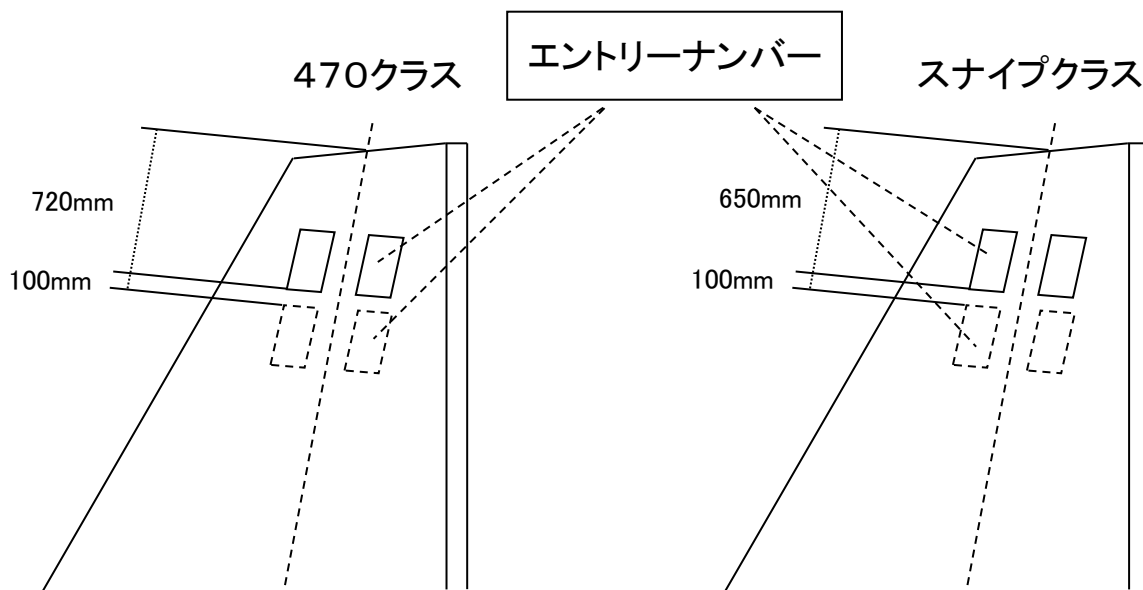
20 問い合わせ先

本大会に関する問い合わせ先は、以下の通りとする。

関東学生ヨット連盟 委員長 加藤駿介

電話番号：090-6300-9948 メールアドレス：shunskekato320@gmail.com

【添付図A】 セールへのエントリーナンバーの表示



- ・ エントリーナンバーはスターボード側が上になるように貼ること。
- ・ 一桁の場合は、左右に寄せず中央に貼ること。
- ・ スターボード側とポート側が重ならないようにすること。
- ・ クラスを示す印と重ならないようにすること。このための若干の誤差は認める。

【添付図B】 レース・エリア



【添付図C】 コース図

<p>コース “O” トラペゾイド アウターループ Start-1-2-3p/3s-2-3p-Finish</p>	<p>コース “ ” トラペゾイド インナーループ Start-1-1A-4p/4s-1-2-3p-Finish</p>

※女子レースではマーク 1A は使用しない。

